

架橋剤を使うための総合知識

【LIVE配信】
【アーカイブ配信】

～種類・特徴、反応メカニズム、選び方、使い方、効果～

◆日時：2024年12月16日(月) 10:30～16:30

【アーカイブ配信：12/17～12/31(何度でも受講可能)】

◆会場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。

◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円**
- ・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円)**
- ・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】 畠山技術士事務所 所長 技術士(応用理学部門) 畠山 晶 氏

【講座趣旨・プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい。

架橋剤は塗料や接着剤の性能を向上させるための有効な素材である。たとえば架橋剤を用いる事により、塗料や接着剤の接着性や耐熱性などの性能を改良することができる。この講演では初めに架橋剤によるポリマー(塗料や接着剤)の物性改良について説明する。ただし、常に架橋剤によるポリマーの物性を改良できるわけではない。ここでは物性改良を起こすことができる場合とできない場合についても説明する。次に架橋剤の使い方について紹介する。世の中には多種の架橋剤があり、広く使用されている。ここでは代表的な架橋剤の反応性、特徴について述べる。さらに架橋剤の実際の使用に当たっては色々な注意や工夫が必要であり、これらについても説明する。最後に架橋剤による接着性、耐熱性などの改良効果の具体例を紹介する。なお、本講座の内容は接着剤と塗料だけでなく、プラスチックや金属などの接着にも有効である。また本講座は架橋剤を使い慣れていない技術者、架橋剤の知識の無い技術者にも分かりやすい説明にする予定である。

- | | |
|--|--|
| <p>1. 初めに</p> <p>2. ポリマーの架橋</p> <p>2.1 ポリマー鎖の動き</p> <p>(1)ポリマーの架橋 (2)ポリマー鎖の動き</p> <p>2.2 架橋によるポリマー物性の変化</p> <p>(1)架橋によるポリマー鎖の動きの変化 (2)架橋によるポリマー物性の変化</p> <p>3. 架橋剤</p> <p>3.1 架橋剤による架橋の特徴</p> <p>(1)架橋剤とは(2)架橋剤による架橋の特徴(3)層内架橋と層間架橋</p> <p>3.2 架橋剤の種類とその特徴</p> <p>(1)架橋剤と反応するポリマーの官能基 (2)イソシアネート系架橋剤</p> <p>(3)エポキシ系架橋剤 (4)オキサゾリン系架橋剤</p> <p>(5)カルボジミド系架橋剤 (6)ビドランジド系架橋剤</p> <p>(7)アルデヒド系架橋剤 (8)アジリジン系架橋剤</p> <p>(9)メチロール系架橋剤 (10)アセトアセチル系架橋剤</p> <p>(11)金属系架橋剤</p> <p>3.3 特別な架橋剤</p> <p>(1)金属イオン架橋剤 (2)吸着型架橋剤</p> <p>(3)ホウ酸架橋剤 (4)イオウ架橋剤 (5)シランカップリング剤</p> <p>4. 架橋剤の使用方法</p> | <p>4.1 架橋剤の使用方法</p> <p>(1)架橋剤の使用方法 (2)架橋剤の塗布</p> <p>4.2 架橋剤使用の注意</p> <p>(3)架橋剤の反応速度 (4)架橋剤の凝集防止方法</p> <p>(5)反応進行不足の対策 (6)単層塗布系の架橋剤の添加方法</p> <p>(7)重層塗布系の架橋剤の添加方法</p> <p>5. 架橋剤の効果</p> <p>5.1 架橋剤によるポリマーの物性変化</p> <p>(1)架橋剤によるポリマー物性の変化</p> <p>5.2 架橋による接着の改良</p> <p>(1)層内架橋、層間架橋と接着 (2)層間架橋と接着1</p> <p>(3)層間架橋と接着2 (4)層間架橋と接着3</p> <p>(5)層内架橋と接着4 (6)層内架橋と接着1 (7)層内架橋と接着2</p> <p>5.3 架橋による耐熱性の改良</p> <p>(1)耐熱性の改良1 (2)耐熱性の改良2</p> <p>(3)耐熱性の改良3 (4)耐熱性の改良4</p> <p>5.4 架橋によるその他の性能の改良</p> <p>(1)耐水性の改良 (2)耐油性の改良</p> <p>(3)透明性の改良 (4)ゲルの強度の改良</p> <p>6. まとめ</p> |
|--|--|

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
 - セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
 - 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
- ・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『架橋剤』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒ LIVE アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送



株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F

TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>